ガイドマップ

自分流の旅探しもこれさえあれば大丈夫。

史跡・歴史

1. 冠岳展望公園
2. 薩摩藩英国留学生記念館（☎0996-35-1865 ※毎週火曜日・祝日の場合翌日）
3. 萬造寺斎生誕の地
4. 薩摩焼開祖羽島船上陸記念碑・薩摩焼発祥の地（上陸の碑：4-1）（発祥の地：4-2）
5. 柳原白蓮歌碑
6. 来迎寺跡墓塔群（らいごうじあとぼとうぐん）
7. 市来貝塚
8. 串木野麓（串木野城址）

観光施設

9. 薩摩金山蔵（さつまきんざんぐら）（☎0996-21-2110）
10. ちかび展示館（☎0996-32-4747 ※毎週火・水曜日）
11. 長崎鼻公園
12. 冠嶽園（かんがくえん）（冠岳交流センター☎0996-32-0760 ※毎週月曜日）
13. 冠岳花川砂防公園（かんむりだけはながわさぼうこうえん）
14. 観音ヶ池市民の森（交流センター&ログハウス）

宿泊施設（1～11）

（P.50の施設一覧表をご覧ください）

特産品等

（P.5の店舗一覧表をご覧ください）

- 焼酎蔵（販売及び見学）（1～7）
- つけあげ（販売及び見学）（1～9）
- 醤油・味噌（販売及び見学）（1 2）
- 串木野まくろラーメン（1～7）（まくろラーメン共栄会☎0996-32-2061）
- いちきポンカレー（1～3）
- 験担ぎ御飯三大力ツ（1～2）
- まくろ舵取り丼（1～3）
- 物産館等（1～6）
- まくろ直販店（1）

体育施設等

15. 総合体育館（☎0996-32-8588）
16. 多目的グラウンド・テニスコート（☎0996-33-2788）
17. いちき串木野パークゴルフ場（☎0996-32-8118）
18. 市来運動場

甑島航路

19. 串木野新港旅客ターミナル・甑島商船㈱（P.5の時刻表をご覧ください）

観光ガイド

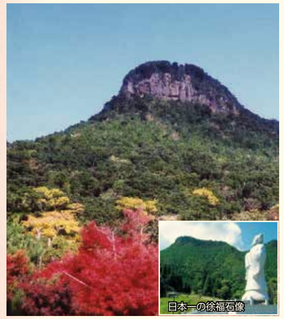
（P.5の一覧表をご覧ください）

温泉施設（1～4）

（P.5の施設一覧表をご覧ください）

観光

東シナ海からの文化と歴史の薫る街、いちき串木野は、魅力・見どころ満載。



■冠岳
冠岳は今から約2200年前、中国の秦の始皇帝から「不老不死の仙薬を求めよ」との命を受けた方士の徐福が訪れ、その景色のあまりの素晴らしさに、自らの冠を解いて頂上に捧げました。そのことから、この地を冠岳と呼ぶようになったとの説があります。また冠岳は、古代山岳仏教発祥の地であり、真言密教開祖の地でもあります。西岳、中岳、東岳の三つの峰からなる冠岳の姿は、遠くから眺めると風折烏帽子（貴人の冠）のように見えるといわれ、その美しさは「三国名勝図会」に記されています。冠岳の麓には冠嶽神社、中国風庭園「冠嶽園」、「冠岳花川砂防公園」、「冠岳温泉」があります。
冠嶽山鎮護寺頂峯寺によるハナ八ケ所遥路歩きも体験できます。
●（地図P.1-1）（観光ガイド可P5.一覧表）

■冠嶽園（かんがくえん）
薬草の宝庫でもある山岳仏教の名山「冠岳」の縮景と、その名の由来である「方士徐福」の伝承を顕現するため頂峯院跡地に設けられた中国風庭園です。
●（地図P.1-12）

■冠岳花川砂防公園（かんむりだけはながわさぼうこうえん）
中国風の公園として整備され、10本の年代構や蓮池サイト、健康広場などがあります。水鏡サイトには望嶽亭から水鏡に映し出された冠岳の山並みが展望でき、広場から水鏡を見ると望嶽亭が映し出されるようになっています。●（地図P.1-13）

■萬造寺斎生誕の地
1886年（明治19年）羽島に生まれ、18歳の時に旧制第七高等学校へ入学後、与謝野晶子・寛に師事し、「明星」の歌人として「七高に萬造寺斎あり」と言われました。21歳の時、東京帝国大学英文科に入学し、石川啄木、高村光太郎、北原白秋など多くの歌人・詩人と交流。大学在学中に「明星」の廃刊で、森鷗外らと「すばる」を刊行する。その後、歌集「萬造寺斎選集」10巻を刊行し、1957年（昭和32年）に70歳で生涯を閉じました。●（観光ガイド可地図P.1-3）

■柳原白蓮歌碑
柳原白蓮は本名、宮崎燁子（みやざきあきこ）といい、1885年（明治18年）東京都港区生まれ。明治33年に佐々木信綱の門下生となり、九条武子とよく対比されました。白蓮は昭和32年の春、中国視察旅行の帰途、かねてより親交のあった元宮中女官車木野婦人会の奥田の示会長並びに市婦人会の招聘による講演後、この長崎鼻の絶景に魅せられ、詩を残しました。
歌碑「右も海 左も海の 色蓋く 沖の小島に想いは ふかし」
白蓮　長崎鼻海岸
●（観光ガイド可地図P.1-8）

■焼酎蔵 薩州濵田屋伝兵衛
国道3号湊町交差点の黒冬基調とした建物が目印です。甕つぼ仕込みの焼酎蔵の見学ができ、レストランも併設されています。
●（地図P.1-9）

■照島公園
1598年（慶長3年）、島津義弘・忠恒親子は文禄・慶長の役後、朝鮮の陶工約70人を連れて凱旋しました。鹿児島に行くことを拒んだ43人が串木野に上陸し、ここで焼いたのが薩摩焼とされています。この公園に渡来（上陸）の碑があり、また、木原墓地近くに発祥の地があります。
●（上陸の碑：地図P.1-4-1）
●（発祥の地：地図P.1-4-2）
（観光ガイド可P5.一覧表）

■薩摩藩英国留学生記念館
今から約160年前の1865年（元治2年）4月17日、鎖国の最中、英国留学の蒲命を受けた五代友厚や森有礼ら留学生一行19名は英国船オースタライエン号に乗船し、羽島からイギリスに向けて密かに旅立ちました。彼らの残した様々な資料を展示した記念館です。隣りの羽島浜中港は、青年時代の西郷隆盛が手がけたといわれる玉石積の防波堤が現在も残っており、「未来に残したい漁業遺産百選」に選ばれています。
●（地図P.1-2）
（観光ガイド可P5.一覧表）

■ちかび展示館
「ちかび」とは、地下備蓄の略称で石油を地下に備蓄することです。日本に3箇所ある地下備蓄基地のうち串木野基地は、日本で初めてオイルインされた基地で、貯蔵量は175万キロリットルで日本の消費量の約4日分にあたります。展示館は、主な4つのコーナーから成っており、多くの方々に石油備蓄の必要性、重要性を認識していただき、また水封式地下備蓄のしくみ、特長、安全性についての理解を深めていただく施設です。●（地図P.1-10）

■来迎寺跡墓塔群（らいごうじあとぼとうぐん）
市来氏歴代の領主の墓が建てられています。鎌倉・室町時代の墓塔形式を知る上で貴重なものと言われています。（昭和42年県文化財指定）
●（地図P.1-6）

■市来貝塚
1921年（大正10年）に発見され、南九州縄文時代後期を代表する市来式土器の標式遺跡です。1961年（昭和36年）の発掘では人骨3体をはじめ、多量の土器、石器などが発掘されました。その後、貝塚からは石鏃やオオヤマネコの骨など貴重な遺物が多数発掘されました。
●（地図P.1-7）

■串木野麓（串木野城址）
串木野城は元々、串木野三郎の居城として築城されました。南北朝期に串木野氏が滅びた後は島津氏の所領となり、島津家久・島津豊久ゆかりの山城とも言われています。周辺（外城制度による麓）には出陣を利用した南方神社や、旧入来院武家屋敷などが残されており、2019年（令和元年）に日本遺産として串木野金山と共に構成認定されました。●（地図P.1）

■薩摩金山蔵（さつまきんざんぐら）
薩摩金山蔵では、串木野金山の、350年に亘り掘り続けられた総延長120キロメートルにもおよぶ坑洞に、甕仕込みと甕貯蔵の蔵を構え、江戸時代まで行われていた"どんぶり仕込み"（どんぶり仕込みとは、甕の中へ一度に麹、原料、水、酵母を投入し、仕込み発酵させる方法）も再現してご覧いただけるほか、県内では珍しい清酒造りも行われています。
●（地図P.1-5 9）

食・くつろぎ

本格焼酎で乾杯!!「食のまち」いちき串木野は、まるごと美味のまち。ご馳走さまの後は、のんびり湯ったり寛いで。

■焼酎
豊かでおいしい水資源に恵まれ、蔵政時代から焼酎造りが行われており、現在も市内に8ヶ所の蔵元があります。見学ができる焼酎蔵のほか、県内では珍しい清酒蔵もあります。また、2013年（平成25年）には「本格焼酎による乾杯を推進する条例」が制定されました。
●（P.5一覧表をご覧ください）

■つけあげ（さつまあげ）
つけあげ（さつまあげ）は1846年頃（弘化3年）、中国福建省文化の流れを組む琉球文化との交流が盛んであったため、食生活も影響を受け、その中に魚肉のすり身を澱粉と混ぜて油で揚げた「チキアーゲ」という食べ物がありましたが、これがなまって「つけあげ」になったと言われています。本市の名産である「つけあげ（さつまあげ）」「蒲鉾」は、今や全国に名の知れたブランドで、市内には大小のつけあげ（さつまあげ）・蒲鉾製造工場があります。
●（P.5一覧表をご覧ください）

■まぐろ
本市の遠洋まぐろ漁業は、長崎県五島沖を漁場とする「サバ漁」から韓国近海を漁場とするカジキ延縄漁業に発展し、現在、世界の海を漁場とする主要産業に発展してきました。本市は、日本有数の遠洋まぐろ漁船籍数を誇る「まぐろの町」です。●（P.5一覧表をご覧ください）

■ポンカン
豊かな土壌に恵まれた山間で生産され、甘くジューシーな味わいは、贈答品としても人気です。是非一度ご賞味ください。
（旬：12月～2月）

■サワーボメロ
フルーティーな味わいと香りが好評な「サワーボメロ」は、1974年（昭和49年）より作付けされ、全国応募によりネーミング、以来品質を高めながら、いちき串木野自慢の特産品として注目を集めています。
（旬：2月下旬～3月下旬）

■ちりめん
東シナ海に面する本市ではちりめん漁が盛んです。吹上浜沖で獲れる特産品のちりめんをどうぞご堪能ください。

■串木野まくろラーメン
まくろの町の復活を願い、市飲食業組合の有志がまくろラーメン共栄会を立ち上げ、試行錯誤を重ね、まくろでとったダシをスープにしたラーメンを共同開発。各店舗ごとに、スープやトッピングなどに趣向を凝らしたまくろラーメンを提供しております。またお持ち帰り、贈答用のまくろラーメンは各物産館等で販売しております。
●（P.5一覧表をご覧ください）

■いちきポンカレー
ポンカンをピューレ状にしたものをルーに混ぜたフルーティーなカレー。口に入れるとポンカンの風味が香ります。
●（P.5一覧表をご覧ください）

■まぐろ舵取り丼
まぐろの舵取り（尾身）を使った丼を市内飲食店が集まり共同開発。各店の特徴を生かした味を楽しむことができます。
●（P.5一覧表をご覧ください）

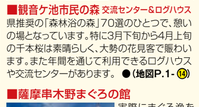
■Fukiagehama Field Hotel
気楽に、手ぶらで、気軽に。
日常をちょっと離れて、気軽に自然を感じられる場所。「非日常」なグランピングを体験できるアウトドア宿泊施設です。
●（地図P.1-3）

■串木野市漁協直営 海鮮まぐろ家
串木野市漁協直営の海鮮・まぐろレストラン。団体の対応もしています。月変わりのメニューやお寿司・丼物などを手ごろな価格でお楽しみいただけます。また物販スペースでは冷凍まぐろ等も購入できます。
●（地図P.1-6）

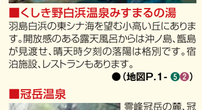
■観音ヶ池市民の森 交流センター&ログハウス
県推奨の「森林浴の森」70選のひとつで、憩いの場となっています。特に3月下旬から4月上旬の千本桜は素晴らしく、大勢の花見客で賑わいます。また年間を通して利用できるログハウスや交流センターがあります。●（地図P.1-14）

■くしき野白浜温泉みすまるの湯
羽島白浜の東シナ海を望む小高い丘にあります。開放感のある露天風呂からは沖ノ島、甑島が見渡せ、晴天時夕刻の落陽は格別です。宿泊施設、レストランもあります。
●（地図P.1-3 9）

■いちき串木野物産 さのさ館
特産のつけあげ（さつまあげ）・蒲鉾、冷凍まぐろ、新鮮な水産物に朝採りした野菜や農作物等を販売しております。
●（地図P.1-1）



■薩摩串木野まぐろの館
実際にまぐろ漁を行っている400t級の漁船をモチーフにした建物。
1F物産館では、産地価格で冷凍まぐろを購入でき、2Fの松栄丸食堂では本物のまぐろの美味しさを堪能できます。
●（地図P.1-6）



■冠岳温泉
豊峰冠岳の麓、冠岳花川砂防公園近くにある温泉で、内風呂・露天風呂・サウナ・水風呂を完備し、軽食コーナー等も併設されています。自慢の露天風呂からの眺めは最高です。
●（地図P.1-6）

■ホテルアクシアくしきの
長崎鼻公園にあり部屋からは、日本三大砂丘の吹上浜をはじめ美しい海と松風がこだまする素晴らしい景観が一望できます。また少人数から大人数までの宴会も好評です。
●（地図P.1-8）

■市来えびす市場・食堂
毎朝のせりで調達する鮮度抜群の魚。また、生け簀の魚は、その場で捌いてもらえます。食堂では獲れたての魚で調理された料理を食べる事ができます。
（市来町漁協直営）●（地図P.1-3）

■季楽館（きらくかん）
朝採りした新鮮な野菜、特産のポンカン、みかんなどの農産物、チリメンなどの海の幸、生活研究グループ手作りの加工品、花などを販売しております。●（地図P.1-2）

■長崎鼻公園
東シナ海に突き出た松の緑と海の青が美しい公園です。公園内には海水プール、流水スライダー、遊具、ソフトボール場などが整備されています。
●（地図P.1-11）

イベント・祭

伝統芸能から楽しいイベントまで、いちき串木野の街はまるごとオモシロイ。

2月下旬

■ガウンガウン祭り

旧暦2月2日に近い日曜日に野元地区深田神社において開催される、豊作を願う春の大祭。テチョ(父)と太郎(息子)の親子の田植劇が見物人の笑いを誘います。

4月中旬

■串木野浜競馬大会

半世紀を超える歴史がある大イベントで、1958年(昭和33年)に当時の荷馬車組合の花見の余興として馬を走らせたのが今日まで続けられています。吹上砂丘の北端の照島海岸約1500mの海岸線を使い行われ、レースでは砂丘に乗り上げる馬や海に飛び込む馬などユーモラスなレースが、また、中央競馬を走っていたサラブレッド(軽種馬)のレースでは華麗な走りが観客を沸かせます。

1月中旬

■いちき串木野ロゲイニング 冠岳八十八ヶ所巡りウォークラン

霊峰冠岳では、白装束を身に着け、鎮国寺に始まり鎮国寺に終わる冠岳八十八ヶ所(全長約60km)を3泊4日かけて歩く「冠岳八十八ヶ所歩き遍路」が体験できます。このイベントは、その八十八ヶ所のお社等をチェックポイントとし、制限時間内に獲得できた点数を競うゲーム感覚のロゲイニングイベントです。

2月中旬

■冠岳トレイルinいちき串木野

霊峰冠岳を舞台に、舗装されていない道を走ってゴールを目指すトレイルランニングイベントです。エネルギーや水分補給のために参加者が立ち寄るエイドステーションでは、市自慢の「食」が楽しめます。

3月上旬

■太郎太郎祭り

旧暦2月4日に近い日曜日に羽島崎神社において開催されます。豊作を願う「田打ち」と豊漁·航海の安全を祈る「船持ち」の儀礼などを行う春の大祭です。

3月下旬～4月上旬

■さくら祭り

観音ヶ池市民の森の花見に合わせて開催されるイベント。ステージでの郷土芸能等の披露や地元物産展で賑わいます。

4月上旬

■徐福花冠祭(じょふくかかんさい)

約2200年前に3000余の勇士を引き連れて来朝した秦の方士徐福は、その冠を霊峰冠岳に捧げました。稲作や五穀を伝えた徐福は、我国黎明期の大恩人です。徐福花冠祭はこの故事をふまえ、徐福に花の冠をささげる感謝のお祭りです。

4月下旬

■串木野まぐろフェスティバル(休止中)

本市の基幹産業である「まぐろ」の消費拡大とPRを図ったイベント。特産の冷凍まぐろの販売や地元物産展が開催され、多くの来場客で賑わいます。

5月下旬

■荒川ほたるでナイト

5月下旬の土·日曜日に開催されます。郷土芸能や荒川太鼓の演奏のほか、地元野菜の販売などがあります。清流で有名な荒川川に乱舞するホタルを鑑賞することができます。

8月上旬

■市来祇園祭

起源は1812年(文化9年)に市来の八坂神社が建てられた時に遡り、湊町が商港、宿場町として栄えた約200年前と考えられています。活発な男山と、優雅な女山の山車が街中を練り進む様は見ものです。

7月3連休の日曜

■串木野さのさ祭り

『みなと串木野』の情緒や漁民の心情を唄い込み、串木野の漁師によって唄いつがれてきた民謡「串木野さのさ」の調べにのって踊り連を繰り出す夏祭りです。「さのさ踊り市中流し」は、県下有数の流し踊りのひとつで、約2000人の踊り手が繰り出し、多くの見物人で賑わいます。

■いちき串木野サマーフェスタ

毎年恒例の夏のイベント。市来ふれあい温泉センター裏大里川河川敷広場でのステージショーや夜店、また東シナ海をバックに打ち上げられる花火でおおいに盛り上がります。湊町地区の祇園祭の山車の共演も見ものです。

7月下旬

8月上旬

■七夕踊(休止中)

起源は約400年前に遡り、島津義弘公の朝鮮の役での活躍を称えて踊られたのが始まりと伝えられています。様々な神や先祖霊に踊りを奉納することにより豊作を願い約300年もの間踊りつづけられた国指定重要無形民俗文化財です。
太鼓踊りを中心に牛·虎·鶴·鹿などの作り物や、大名行列、琉球王行列、薙刀行列などの行列ものが繰り出します。

8月下旬

■川上踊(かわかみおどり)

今から約400年前、五穀豊穣と平和を祈念して創始されたものと伝えられています。8月末の日曜日に、川上踊保存会によって行われます。鉦や太鼓を打ち鳴らし踊る様は、勇壮華麗です。

10月下旬

■いちき串木野産業まつり

商工業、農林業、水産業の各業界が一体となった多くの来場者で賑わう魅力満載の祭りです。

その他の祭り

■黎明祭／4月中旬
薩摩藩英国留学生渡欧の地、羽島地区で留学生一行の遺徳を継承し、日本の近代化に貢献した若き藩士を称えるために開催しています。

■虫追踊／9月23日
源平合戦の折、稲株に躓いて討たれ、稲を食らう害虫となった斉藤実盛の魂を鎮めるために踊られます。鉦や太鼓のリズムは観衆の心も弾ませます。

タウンガイド

■宿泊施設(地図P.1)

	施設名	所在地	電話番号
1	翠海荘	浦和町104	0996-32-3035
2	ビジネスホテルニューミナト	旭町66-5	0996-33-0001
3	民宿 パレス	別府3994-8	0996-32-7770
4	民宿 田尻	曙町128-1	0996-32-7199
5	くしき野白浜温泉 みすまるの湯	羽島265-4	0996-35-0031
6	GUEST HOUSE SUN DOWN	羽島265-4	0996-35-0031
7	ビジネス旅館 浜ケ城	浜ケ城12062-3	0996-32-7490
8	ホテルアクシアくしきの	長崎町101	0996-32-4177
9	Fukiagehama Field Hotel	湊町1丁目101	0996-36-2511
10	海の家かたりべ	浜田町113-1	0996-31-0050
11	じゃがいもの花	羽島6929	0996-35-0444

■【焼酎】(地図P.1)

	蔵元	代表銘柄	電話番号	備考
1	白石酒造	天狗櫻	0996-36-2058	見学
2	大和桜酒造	大和桜	0996-36-2032	販売・見学
3	薩摩金山蔵	金山蔵	0996-21-2110	販売・見学
4	傳藏院蔵	海 童	0996-33-5222	見学
5	薩州濵田屋伝兵衛	伝	0996-36-3131	販売・見学
6	若松酒造	薩摩一	0996-36-5008	販売・見学
7	田崎酒造	七 夕	0996-36-3000	販売

■【つけあげ、蒲鉾】(地図P.1)

	会社名	電話番号	備考
1	㈲中新商店	0996-32-3275	
2	㈱たからや蒲鉾	0996-32-2538	
3	日高水産加工㈲	0996-32-9421	販売・見学
4	㈲勘場蒲鉾店(シーフロント店)	0996-33-3311	販売・見学
5	㈲浜崎蒲鉾店	0996-32-2229	
6	㈱高浜蒲鉾	0996-32-7160	販売・見学
7	寺田屋	0996-32-2513	
8	三善商店	0996-32-3662	
9	㈲松下商店	0996-33-2531	

■【醤油、味噌】(地図P.1)

	店舗名	電話番号	備考
1	吉村醸造㈱	0996-36-3121	販売・見学
2	松藤醤油	0996-32-2223	販売

■【串木野まぐろラーメン】(地図P.1)

	店舗名	電話番号	備考
1	味工房 みその	0996-33-0808	
2	ゆのまえ食堂	0996-32-3340	
3	大衆中華 蘭蘭	0996-32-8768	
4	居酒屋 花もん(酔匠の里)	0996-32-1197	
5	みその食堂	0996-33-6321	
6	松榮丸食堂(薩摩串木野まぐろの館)	0996-29-5517	
7	まぐろラーメン共栄会(事務局)	0996-32-2061	イシマル食品㈲

■【いちきポンカレー】(地図P.1)

	店舗名	電話番号	備考
1	お食事処 ぎおん	0996-36-3319	
2	てっちゃんそば	0996-36-4752	
3	居酒屋 心	0996-36-4227	

■【まぐろ舵取り丼】(地図P.1)

	店舗名	電話番号	備考
1	御食事処 ぎおん	0996-36-3319	
2	てっちゃんそば	0996-36-4752	
3	創作料理 博	0996-32-0718	

■【物産館】(地図P.1)

	店舗名	電話番号	備考
1	いちき串木野物産 さのさ館	0996-32-0780	
2	季楽館	0996-36-5618	
3	市来えびす市場・食堂	0996-21-5082	
4	薩摩串木野まぐろの館	0996-29-5515	松榮丸食堂 0996-29-5517
5	串木野市漁協直営海鮮まぐろ家	0996-33-5015	海鮮・まぐろレストラン
6	JA羽島がた海道よいやんせ市場	0996-35-0007	

■【まぐろ直販店】(地図P.1)

	店舗名	電話番号	備考
1	濵田水産㈱	0996-32-3271	

■【観光ガイド】

(※いちき串木野市総合観光案内所 TEL0996-32-5256)

内容	コース	場所
徐福伝説と霊峰冠岳	冠嶽園、冠岳花川砂防公園ほか	串木野地域(冠岳地区)
近代日本の黎明の地、羽島	薩摩藩英国留学生記念館ほか	串木野地域(羽島地区)
薩摩焼陶工上陸の地	驪龍巌、男池·女池など	串木野地域(照島地区)
湊町の繁栄と史跡めぐり	御仮屋跡、八坂神社など	市来地域(湊町地区)
歴史探訪 まち歩き	串木野城跡、南方神社など	串木野地域(麓地区)

■【温泉·温浴施設】(地図P.1)

	名称	電話番号	備考
1	市来ふれあい温泉センター	0996-21-5022	温泉施設
2	くしき野白浜温泉みすまるの湯	0996-35-0031	温泉施設
3	冠岳温泉	0996-21-2626	温泉施設
4	元祖湯	0996-32-1888	温浴施設

■【観光農園】

	時期	場所	備考
いちご狩り	12～5月	大里地区	総合観光案内所(0996-32-5256)
ぶどう狩り	7～8月	生福地区	〃
みかん狩り	10～11月	高畠地区	〃
梅狩り	5～6月	生福地区	〃

■【観光船】

	電話番号	備考
オースタライエン号(グラスボート)	0996-31-0050	Bマリンサービス㈱

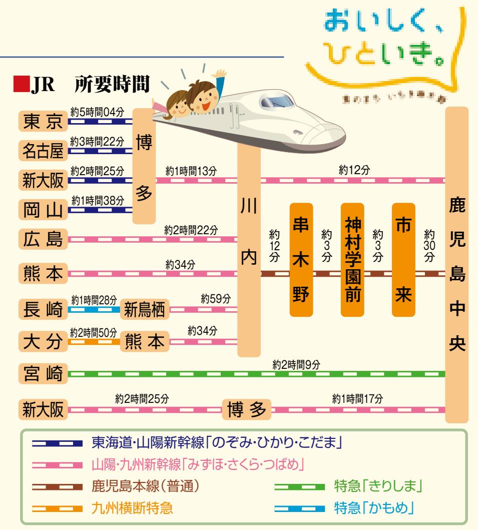
【交　通】

種別	団体等名称	電話番号	備考
JR	串木野駅 神村学園前駅 市来駅	0996-22-5450 (JR川内駅)	
バス	鹿児島交通㈱	0996-23-3181	
いきいきバス	鹿児島交通㈱	0996-23-3181	
いきいきタクシー	第一交通	0996-32-2128	
タクシー	串木野タクシー	0996-33-1111	
タクシー	第一交通	0996-32-2128	
甑島航路	甑島商船	0996-32-6458	
レンタカー	串木野レンタカー	0996-32-3251	

【公的機関】(地図P.1)

	電話番号	備考
いちき串木野市総合観光案内所	0996-32-5256	
いちき串木野市観光特産品協会 いちき串木野商工会議所	0996-32-2049	
市来商工会	0996-36-2145	
いちき串木野警察署	0996-33-0110	
いちき串木野市消防本部	0996-32-0119	

■JR 所要時間



■航空便所要時間

県外	所要時間(最短)	航空会社
東京(羽田)	1時間35分	ANA/JAL/SKY/SNA
東京(成田)	1時間50分	JJP
名古屋(中部)	1時間15分	SKY/ANA/JJP/SNA/JAL
大阪(伊丹)	1時間10分	ANA/JAL
大阪(関西)	1時間5分	APJ
静 岡	1時間25分	FDA
神 戸	1時間5分	SKY
松 山	55分	JAC
福 岡	50分	JAC
沖 縄(那覇)	1時間15分	ANA/SNA
県内	**所要時間(最短)**	**航空会社**
沖永良部	1時間5分	JAC
与 論	1時間10分	JAC
奄美大島	55分	JAC
徳之島	1時間	JAC
喜界島	1時間10分	JAC
種子島	35分	JAC
屋久島	35分	JAC
国外	**所要時間(最短)**	**航空会社**
ソウル	1時間35分	KAL/JAL/ESR
上 海	1時間40分	CES/JAL
台 北	1時間15分	CAL
香 港	3時間	CRK/HKE

【お問い合わせ先】

ANA	TEL.0570-029-222	KAL(大韓航空)	TEL.0088-21-2001
JAL/JAC	TEL.0570-025-071	CES(中国東方航空)	TEL.099-219-8888
SNA	TEL.0570-037-283	SKY	TEL.050-3116-7370
FDA	TEL.0570-55-0489	CAL(チャイナエアライン)	TEL.099-296-1450
APJ(ピーチ)	TEL.0570-200-489	CRK(香港航空)	TEL.098-987-0622
JJP(ジェットスター)	TEL.0570-550-538	HKE(香港エクスプレス)	

■フェリーニューこしき時刻表・運賃

港名	フェリー便(フェリーニューこしき) 1便 上り	1便 下り	2便 上り	2便 下り
串木野	10:20着	11:15発	16:05着	16:30発
	↑	↓	↑	↓
里	9:05発 8:45着	12:30着 12:50発	↑	17:45着 17:50発
	↑	↓	↑	↓
長浜	7:45発	13:50着	14:20発	18:50着

区間	大人(2等)	小人(2等)
串木野～甑島各港	2,340円	1,170円
里～長浜	1,500円	750円

フェリー2等指定料金	大人	小人
串木野～甑島各港	1,050円	530円
甑島島内間	520円	260円

【お問い合わせ／甑島商船㈱ TEL.0996-32-6458】

いちき串木野市総合観光案内所

NPO法人鹿児島いちき串木野観光物産センター
●(地図P.1)
いちき串木野市浅山101
TEL 0996-32-5256 FAX0996-29-3320
E-mail: yoka-yoka-info@vivid.ocn.ne.jp
URL https://ichiki-kushikino.com/

いちき串木野市
いちき串木野市役所 シティセールス課
〒896-8601 鹿児島県いちき串木野市昭和通133番地1
TEL.0996-32-3111[代表] FAX.0996-32-3124
http://www.city.ichikikushikino.lg.jp E-MAIL: info@city.ichikikushikino.lg.jp

表紙デザインは、いちき串木野市在住の切絵師、青木文明氏(Atelier 武蒼)が本市を代表する「まぐろ、さつま揚げ、焼酎、柑橘、串木野さのさ」をテーマに製作しました。

R6.03

鹿児島県 いちき串木野市

ひとが輝き
文化の薫る
世界に拓かれたまち